

様式第十八の四（第11条の3第3項関係）

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付

令和6年12月25日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社宇野澤組鐵工所

3. 認定事業適応計画の内容

（1）事業適応に係る事業の目標

当社は、世界の石油化学・医薬品・食品・半導体等の社会を支える様々な産業の生産に不可欠なブロワ・真空ポンプを製造し、信頼される製品で持続可能な社会の創造に貢献することをサステナビリティ基本方針とし、持続可能な社会の創造に貢献するため省エネルギー、環境にやさしい製品作りを追求し取り組んでいる。今後、企業としての価値を高めて行くべく、また、真空ポンプ、ブロワ等の製造販売を中心とした当社の活動時に排出されるCO₂を減少させていくことで付加価値の創出と環境への負荷低減を両立させていく。

（2）その事業の生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標

炭素生産性を20.9%向上することを目標とします。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標

2026年度（計画終了年度）に相当程度の経常利益を計上することを目標とします。

（4）事業適応の類型

エネルギー利用環境負荷低減事業適応

（5）計画の対象となる事業（日本標準産業分類における中分類名称及びその分類コード）

はん用機械器具製造業（25）

計画の対象となる事業は、主にブロワ・真空ポンプを製造するものであるためです。

（6）事業適応の具体的内容

計画初年度に、玉川工場（大田区下丸子）に、自家消費型太陽光発電設備を設置し、購入している電力の一部を自社で発電した太陽光発電電力に切り替えることで、電力使用に伴うCO₂排出量を減少させて炭素生産性を向上させる。

(7) 事業適応の開始時期及び終了時期

開始時期：2025年1月

終了時期：2027年3月